

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年4月28日

【会社名】 日立マクセル株式会社

【英訳名】 Hitachi Maxell, Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 勝田 善春

【本店の所在の場所】 大阪府茨木市丑寅一丁目1番88号
(上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

【電話番号】

【事務連絡者氏名】

【最寄りの連絡場所】 東京都港区港南二丁目16番2号 太陽生命品川ビル21F

【電話番号】 03(5715)7061

【事務連絡者氏名】 執行役員 ブランド戦略統括本部 統括本部長 乗松 幸示

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び19号の規定に基づき本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生年月日

平成29年4月27日

2．当該事象の内容

(1) 固定資産の減損損失

当社の連結子会社である無錫日立マクセル有限公司において、リチウムイオン電池の収益性の悪化に伴い「固定資産の減損損失に係る会計基準」に基づく減損損失を計上いたしました。

Maxell Europe, Ltd.及び当社において、固定資産に係る減損損失を計上いたしました。

(2) 関係会社株式評価損

当社の連結子会社であるMaxell Europe, Ltd.及びマクセルスマートコミュニケーションズ株式会社の財政状態悪化に伴い、関係会社株式評価損を計上いたしました。

3．当該事象の損益に与える影響額

(1) 固定資産の減損損失

平成29年3月期決算の連結決算において、減損損失として3,925百万円を特別損失に計上いたしました。

(2) 関係会社株式評価損

平成29年3月期決算の個別決算において、関係会社株式評価損として3,791百万円を特別損失に計上いたしました。

以上